

戦略Note

グローバル人材育成フレームワーク

～海外ビジネスを仕切るスキルを鍛えるポイント～

IDEA DEVELOPMENT (株) 代表取締役 Jason Durkee

■「語学力だけではダメ」の先をどうする!?

スケールの大小を問わなければ、ビジネスのグローバル展開はもはや日常になりつつある。英文で注文があったり、外国人から問い合わせの電話が来たり、海外の販売代理店からアライアンスオファーがあったり、材料はA国で、製造はB国で、販路はC国で、といった本格的なオペレーションも加速していくだろう。コミュニケーションスタイルも、メールやオンライン会議の普及でグローバル化は一段と身近になっている。当然、人事部門には「グローバル人材確保」のミッションが課されていると推測される。人材の外部調達に難しければ、今いる社員を鍛えていくしかないが、グローバル研修といえば英会話スクールくらいしか思いつかないとすれば、先行きは危ない。実際、「語学力だけではダメ」とはよく指摘される。では何ができればいいのか？ それはどう鍛えていけばいいのか？ 語学力は必要だが、グローバルマインドや実践力はさらに重要だという前提で、本稿では、育成ガイドを提案したい。内外の事情をよく知る研修のプロフェッショナルに要点をまとめていただいた。(編集部)

CONTENTS

- No.1 グローバル人材育成の重要性
- No.2 グローバル人材育成に期待される効果
- No.3 グローバル人材育成4つの落とし穴
- No.4 成功のコツ：WIDE & DEEPで進める
- No.5 成功のコツ：
グローバルマインドを強化する
- No.6 成功のコツ：
英語の学習法を根本的に見直す
- No.7 成功のコツ：
語学に加えてグローバル実践力を鍛える
- No.8 成功のコツ：プログラムを工夫する
- No.9 成功のコツ：ITツールをフル活用する
- No.10 成功のコツ：
海外研修のインパクトを活かす
- No.11 海外赴任者の効果的な育成法
- No.12 現地外国人スタッフを日本で研修する
- No.13 経営者と人事には発想の転換が必要

■Jason Durkee (ジェイソン・ダーキー)：

米国シアトル生まれ。1992年来日し上智大学に入学。卒業後、研修企画会社に就職し10年間勤務。2003年に独立起業。日本を代表する大手企業から外資系企業まで幅広い業種のクライアントに対して、研修プログラムの企画および講師として、5万人以上の能力アップとビジネス成果の向上に貢献した実績を持つ。著作に『ビジネス英語の技術』『ガツンといえる英語』(Japan Times) ほか。

■IDEA DEVELOPMENT(株) アイディア社：

企業向け研修の企画・実施サービス、企業内人材育成のコンサルティング・サービスを展開。優れたアイデアを生み出すクリエイティブな力、価値を生み出すコミュニケーションができる力、グローバル競争を勝ち抜く力、3つの「力」の開発に定評がある。

- 住所：東京都新宿区新宿2-2-10 サニープラザ新宿御苑606
- TEL：03-5368-0890
- URL：https://ide-development.com

